

2. 事業の目的と概要													
(1) 上位目標	<p>事業地の障害児が車椅子を利用することで自由に移動や外出ができることによる、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 身体機能と座位保持の正常化</li> <li>2. 身体的・精神的な健康向上</li> <li>3. 生活環境の改善</li> <li>4. 自立支援と社会参加への助長</li> </ol>												
(2) 事業の必要性(背景)	<p>ベトナムではベトナム戦争に使われた枯葉剤等の影響で、障害者が多く、厚生省の推定では人口の7%が約600万人が障害者で、UNICEFによれば3人の内1人は身体的、精神的、知的障害者であるとされ、12%の障害児だけが車椅子を持っており、現在必要な数は数百万台。障害児用車椅子は都市部の病院や養護施設には多少あるが、充足されていない。地方の貧困家庭では入手できず、障害児は置き去りにされて悲惨な状態である。</p> <p>今回は北部3省の赤十字に車椅子を供与する。</p> <p>現地では子ども用車椅子は入手が著しく困難であり、当会が中古品を輸送し車椅子を必要とする障害児に提供する必要性は極めて大きい。</p>												
(3) 事業内容	<p>(イ) 車椅子の収集調達： 首都圏にある17の特別支援学校PTAから無償で提供を受け、当会が収集調達する。</p> <p>(ロ) 車椅子の洗浄、補修整備、梱包を日本で行う。</p> <p>(ハ) 車椅子の輸送手配 専門業者に当会の活動拠点福生市から海外供与先へ届く迄コンテナ積、海上輸送、現地陸上輸送を依頼する。</p> <p>(ニ) 引き渡し式、配布 現地受益者への引き渡しと配布 活用状況と維持管理体制の確認</p> <p>(ホ) NPOの自己資金で車椅子の補修セミナーを行う。</p> <p>供与先及び台数：</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>ハイズオン省赤十字支部</td> <td>50</td> <td>台</td> </tr> <tr> <td>ハーナム省赤十字支部</td> <td>60</td> <td>台</td> </tr> <tr> <td>フンイエンス省赤十字支部</td> <td>50</td> <td>台</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: right;">計 160 台</td> </tr> </table>	ハイズオン省赤十字支部	50	台	ハーナム省赤十字支部	60	台	フンイエンス省赤十字支部	50	台	計 160 台		
ハイズオン省赤十字支部	50	台											
ハーナム省赤十字支部	60	台											
フンイエンス省赤十字支部	50	台											
計 160 台													
(4) 持続発展性	<p>各赤十字支部は各受益者団体の責任者に対して、専門家(物理療養士、小児科医師)の指導で、車椅子に適合した子どもに供与する。</p> <p>子どもが成長し適合しなくなったら次の子どもに渡すことができるように保護者と貸与契約を結び、赤十字支部が車椅子の活用の実態を把握し管理する。</p> <p>また車椅子が長期的に使用できるように 破損や故障で不具合になった場合、当会は赤十字の要請で補修修理のために必要な部品を無償</p>												

	<p>で提供する。 故障修理が必要な場合は車椅子には管理番号のステッカーを貼付しているため、ベトナム赤十字協会が当会に直接メールで連絡すれば該当する必要部品を無償で送る。(覚書に明記)</p> <p>車椅子の活用状況とその効果については毎年一回当会へ報告する旨の覚書を交わし、同報告に基づいて当会はフォローアップする。</p>
<p>(5) 期待される成果と成果を測る指標</p>	<p>障害児が車椅子を入手することで、自由に動け、外気や紫外線にふれて肉体的精神的な健康維持が出来、更に座位を保たれて骨や筋肉の発達を助ける。また座って容易に食べたり、飲んだり出来るようになる。そして介護者が背負ったり、抱かずに治療のために容易に病院やリハビリセンターに行けるようになり本人だけでなく家族等の負担も減らすことができる。そして将来自立するための素地を育成助長することが出来る。</p> <p>裨益者数</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本案件により供与される車椅子の利用者 160名</li> <li>2. 1. の介護者(主にその家族) 約320名</li> <li>3. 訪問物理療法士やリハビリテーションの職員 160名</li> </ol> <p>なお車椅子は子どもの成長のよって適合しなくなった際には、別の車椅子を必要とする子どもに引き渡されるために、裨益者はさらに増える。</p>